

WW・DVDシリーズ①

「避妊」

監修

堀口雅子 : 元虎の門病院 産婦人科医長(思春期外来)

対馬ルリ子: ウィミンズ・ウェルネス銀座クリニック 院長

鈴木幸子 : 埼玉県立大学 保険医療福祉学部 教授

対象: 中学生以上

時間: 22分

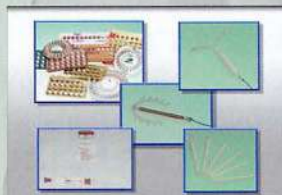
ライブラリー価格: 55,000円(本体価格)

学校価格(中・高校のみ): 17,000円(本体価格)

十代の人工妊娠中絶が近年急増している。性の早熟に伴って性行動が活発化しているのに、若者には自分の性について理解し、自ら望まない妊娠を避けて健康を守るために必要な情報やサービスが行き届いていないためである。

妊娠の仕組みや新しい避妊法をわかりやすく解説した、このDVDは、その対策に肝要な優れた教材と考え推奨する。

財団法人日本家族計画協会理事長
群馬大学名誉教授/自治医科大学名誉教授
松本 清一



WW・DVDシリーズ②

「性感染症」

対象: 中学生以上

時間: 基礎編20分 アドバンス編20分 データ編

ライブラリー価格: 55,000円(本体価格)

学校価格(中・高校のみ): 17,000円(本体価格)

このDVDは、長年、学校で性感染症予防教育を行っている
医師・助産師・教育関係者が企画制作しました。



「避妊」

日本での避妊の仕方は古典的避妊法と呼ばれる、コンドーム・膣外射精・基礎体温法などがほとんどです。ところが欧米だけでなくアジア諸国でも、ピル・銅付加IUD・注射法・埋め込み法などの近代的避妊法と呼ばれる避妊法が主流となっています。

最近日本でもピルと銅付加IUDが使えるようになり避妊の選択肢が広がりましたが、「副作用が怖い」「良く分からない」といった声をよく耳にします。

そこで、なぜ近代的避妊法という新しい避妊法が必要なのか、メカニズムや使い方をはじめ、疑問や不安に答えるような形で構成しています。

避妊を学ぶことによって月経・妊娠とホルモンの関係や女性の身体のしくみも学べるようになっていきます。

主な内容

■妊娠の仕組み

精子が入っていく様子、受精、着床、排卵、妊娠、月経のメカニズムをCGを使い、わかりやすく解説。

■避妊

なぜ避妊に失敗してしまうのか。

古典的避妊法と近代的避妊法は何が違うのか。

ピルの副作用が怖いなどの不安や疑問に婦人科医が答える。

■緊急避妊法

「もし、コンドームがやぶれてしまったら…」避妊の失敗やレイプされたときはどうしたらいいのだろう。

中絶を避けるために使う緊急避妊法。使い方と注意点など。

■婦人科に行ってみよう

婦人科ってどんなところ？

内診は必ず必要？

検査や診察はどんなものがあるの？

実際に患者が避妊の相談に行く視点で紹介していく。

■リプロダクティブ・ヘルス/ライツで自分らしく生きよう

取材協力

楠原レディースクリニック

東峯婦人クリニック

しのぎレディースクリニック

「性感染症」

性感染症は、症状が出にくいのが一つの特徴です。たとえば、クラミジアに感染している場合でも、男性の50%、女性の80%に症状が出ないと言われています。そのため感染に気がつかないことが多く、知らないうちに感染が広がってしまうのです。

性感染症に、感染しているかどうかは検査をしないかぎりわかりません。しかし、現状は病気がかなり進行してから医療機関に行くといった事が少なくありません。

DVDでは、性感染症の正しい知識をもってもらうことで、感染は予防できること、検査や治療を早く開始して、後遺症を残さないようにすることなどを紹介していきます。性感染症に関する良くある疑問に答え、性教育の現場で活用しやすいように、基礎編と更に詳しいアドバンス編に分けて解説していきます。

主な内容

■基礎編

①性感染症はどんな病気か

②性感染症によくある誤解や疑問に答える

(感染症Q & A)

③なぜコンドームは性感染症予防に有効なのか

④どこで、性感染症の検査・相談ができるか

■アドバンス編

基礎編の内容を更に詳しく具体的に説明する。

クラミジア、淋病、ヘルペス、尖圭コンジローマ、梅毒、HIV/AIDSの6疾患を取り上げ、症状、潜伏期間、治療しないでいると、どういう後遺症が残るのかなどをCGで解説していく。

①主な症状と特徴

②症状が出始める時間はいつか

③感染予防・コンドームのつけかた

■データ編 ※パソコンのみでご利用になれます

授業に役立つ資料を満載

授業計画表・人体断面図などのイラスト・相談機関のリストなどの各種データ

取材協力

ウィミズ・ウェルネス銀座クリニック

江東区城東保険相談所

飲酒運転は、

絶対しない! させない! 許さない!



●お申し込み・お問い合わせは

(映) 有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

[HP] <http://hakuei-shoji.jp>

[E-Mail] info@hakuei-shoji.jp

